

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 22-11

補助事業名 平成 22 年度 超電導技術振興のための普及啓発補助事業

補助事業者名 財団法人 国際超電導産業技術研究センター

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

エネルギー・電力あるいはエレクトロニクス分野などで超電導技術実用化の期待が高まる中、研究開発・技術開発に支援するため、超電導応用技術の早期実用化を加速・促進し、もって機械工業の振興に寄与する。

(2) 実施内容 (<http://www.istec.or.jp/istec/H22-nichijishin.html>)

① 超電導技術応用に関する海外動向調査

米国における超電導研究開発トピックス、動向について「ISTEC 海外情報」にまとめ、関係者に広く情報提供した。また、欧米始め各国での時事性のある情報については「超電導世界の動き」として電子情報誌「超電導 Web21」に掲載、HPでの公開および定期購読者への配信により、毎月タイムリーな情報発信を行った。



「超電導世界の動き」の記事 (電子情報誌 Web21 内に記載)

② 超電導技術の普及啓発・情報提供活動

(ア) 超電導応用技術の普及啓発活動

「第22回国際超電導シンポジウム (ISS2010)」を平成22年11月1日～3日の3日間、つくば市つくば国際会議場にて開催した。これは国内外の超電導に関する研究や技術開発の成果発表と国際交流を通して、超電導産業技術の開発と実用化の促進、一般社会への普及・啓発を図ることを目的としており、23ヶ国681名が参加した。

また、「超電導技術動向報告会」を平成21年5月24日に東京にて開催した。約200名が参加し、国内研究機関の研究開発成果や最新トピックスの報告及び熱心な討議が行われた。

国際超電導シンポジウム(ISS2010)の開催状況



シンポジウム会場入口



開会挨拶



世界の第一線の超電導研究者による講演

超電導技術動向報告会 2010 の開催状況



会場入口



講演の様子



講演の様子



講演後の質疑応答の様子

(ア) 超電導技術の実用化に向けた情報提供事業

超電導に関する国内外の研究開発状況、実用化動向、特許・標準化等の最新情報について電子情報誌「超電導 Web21」にまとめ毎月関係者へ配信するとともに、HPに掲載し広く一般に公開した。配信数 714 箇所、HP アクセス数は日本語版月平均 1,475 回、英語版月平均 726 回であった。



超電導 Web21 へのアクセスは
<http://www.istec.or.jp/web21/web21.html>

③ 超電導産業に関する国際連携推進事業

新たに韓国をメンバーに加え、第19回国際超電導産業サミット（ISIS-19）」を平成22年10月5日～6日の2日間、イタリア・セストリレバンテにて開催した。5ヶ国の超電導関連機関・企業の経営・技術トップなど約50名の参加のもと、テーマを「Enabling Sustainable Solutions」（未来に向けた持続可能なソリューション）とし、超電導技術の実用拡大に向けた今後の課題等について議論がなされた。



国際超電導サミット（ISIS-19）の様子

2. 予想される事業実施効果

① 超電導技術応用に関する海外動向調査

超電導関連産業技術の海外動向・調査研究等の最新情報をタイムリーに提供しており、超電導産業技術の開発や将来の方向性、新規事業展開における有効な情報源として活用されることが期待できる。

② 超電導技術の普及啓発・情報提供活動

「国際超電導シンポジウム」「超電導技術動向報告会」の開催、電子情報誌「超電導 Web21」による国内外の超電導関連技術開発の最新情報の提供により、超電導関連技術の普及・啓発を促進することが期待できる。

③ 超電導産業に関する国際連携推進事業

「国際超電導産業サミット」の開催により、国際交流・連携の推進及び超電導産業の進むべき方向性の決定に重要な役割を果たすことが期待できる。

3. 本事業により作成した印刷物

① 超電導技術応用に関する海外動向調査

- ISTECH 海外情報 (No.59～61)
- ISTECH NEWSLETTER (No.36～38)

② 超電導技術の普及啓発・情報提供活動

(ア) 超電導応用技術の普及啓発活動

- ISS2010 1st・ファイナルサーキュラー、プログラム&アブストラクト
- ISS2009 プロシーディングス(2009年度開催のISS論文集)
- 超電導技術動向報告会予稿集、ポスター、リーフレット

(イ) 超電導技術の実用化に向けた情報提供

- 超電導 Web21 (2010年4月号～2011年3月号の各月号(日本語版))
- 2010年 Summer号、Fall号、2010年 Winter号、Spring号(英語版)

※上記成果物は電子媒体のみ、アクセスは下記

(日本語版) <http://www.istec.or.jp/web21/web21.html>

(英語版) <http://www.istec.or.jp/web21/web21-E.html>

③ 超電導産業に関する国際連携推進

- ISIS-19 会議資料集

4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 財団法人 国際超電導産業技術研究センター
(コクサイチョウデンドウサンギョウギジュツケンキュウセンター)

住所： 〒135-0062
東京都江東区東雲一丁目 10-13

代表者名： 理事長 勝俣 恒久(カツマタ ツネヒサ)

担当部署： 総務部(ソウムブ)

担当者名： 安藤 拓哉(アンドウ タクヤ)

電話番号： 03-3536-5702

FAX 番号： 03-3536-5705

URL： <http://www.istec.or.jp>